

◆好調カテゴリ別 金額市場規模前年比一覽

主食		
前月よりも伸長し、前年比100.9%と前年を上回った。ただし、好調カテゴリの多くは、値上げの影響で販売金額を伸ばしていることから、販売数量は伸び悩んでいると見て取れる。 「米飯類」:カレーご飯タイプの商品が好調。栄養バランスを訴求する新商品の寄与も見られた。 「袋インスタント麺、スパゲティ」:販売金額は増加したものの、価格上昇によるもので、販売数量は減少。 「乾麺」:価格上昇の影響のほか、前年より気温が高まったことでそうめんの需要が伸長。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
主食 TOTAL	100.9	2.0
米		
米飯類	108.2	3.3
食パン	104.3	2.4
菓子パン・調理パン	102.8	0.1
シリアル類		
袋インスタント麺	108.0	6.5
カップインスタント麺	101.5	1.6
乾麺	106.1	7.0
生麺・ゆで麺		
スパゲティ	106.3	7.0
マカロニ類		
小麦粉		
てんぷら粉		
唐揚げ粉		
パン粉		
プレミックス		

調味料		
前月よりも伸長したものの、前年比99.7%と前年をやや下回った。「マヨネーズ」:値上げの影響のほか、10月の再値上げ前の駆け込み需要が見られた。 「サラダ油・天ぷら油」:値上げの影響で販売金額は伸びているものの、販売容量は落ち込んだ。とりわけ、キャノーラ油は値上げ幅が大きく、販売容量の落ち込みが続いている。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
調味料 TOTAL	99.7	2.4
醤油	102.5	4.1
味噌		
食塩		
料理酒		
砂糖	101.6	2.1
低カロリー甘味料		
シロップ類	102.0	4.4
蜂蜜		
ソース	102.4	7.7
ケチャップ	102.4	4.3
マヨネーズ	116.2	6.7
ドレッシング	104.1	6.5
香辛料		
エッセンス類		
焼肉シャブシャブのタレ		
食酢		
ほん酢		
本みりん	101.1	5.1
みりん風調味料		
風味調味料		
削り節		
煮干し		
わかめ・こんぶ類		
つゆ・煮物料理の素		
サラダ油・天ぷら油	119.3	10.2
ゴマ油	103.9	5.7
バター		
マーガリン類		
チーズ		
ジャム・ママレード		

※網掛け
前年比 105%超:

加工食品①		
前月よりも伸長し、前年比100.6%と前年を上回った。「ふりかけ」:鮭フレークやソフトふりかけがとりわけ好調。 「冷凍農産・調理」:販売金額は増加したものの、価格上昇によるもので、販売数量は減少。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
加工食品① TOTAL	100.6	2.4
春雨・くず切り		
こうや豆腐		
海苔		
ふりかけ	106.6	4.7
お茶漬の素	101.4	6.2
まぜご飯の素		
カレー	100.8	4.5
シチュー		
パスタソース	100.0	6.4
シチューベース		
メニュー専用料理の素		
スープ類		
味噌汁・吸物類		
調理用スープ		
冷凍水産		
冷凍農産	102.2	-1.3
冷凍調理	104.0	4.1

加工食品②		
前月よりも伸長したものの、前年比98.9%と前年を下回った。「和風食品」:前月ほどの勢いはないものの、味付き玉子・玉子焼き・鯛焼きなどの好調により伸長。 「焼豚」:サラダやサンドイッチにも使えろと訴求する切り落としタイプや、有名ラーメン店監修の厚切りタイプが好調。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
加工食品② TOTAL	98.9	3.6
魚介類缶詰		
野菜缶詰		
フルーツ缶詰		
畜肉缶詰		
パウチ入り食材		
和風食品	103.9	-0.4
洋風食品		
中華風食品		
畜肉ハム	101.7	5.3
畜肉ソーセージ		
魚肉ソーセージ	100.7	0.6
焼豚	104.1	5.7
ベーコン		

加工食品③		
前月よりも緩やかに伸長したものの、前年比98.2%と前年を下回った。「かまぼこ、佃煮」:値上げの影響で伸長したと見られる。 「みぞく・めかぶ」:前年より気温が高まったことで、需要が伸長したと考えられる。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
加工食品③ TOTAL	98.2	0.4
かまぼこ	104.9	5.1
ちくわ	102.9	0.4
はんぺん		
揚げ物		
納豆		
煮豆		
佃煮	103.4	4.3
みぞく・めかぶ	102.2	2.1
豆腐類		

菓子		
前月よりも緩やかに伸長し、前年比100.4%と前年をやや上回った。「キャンディ」:グミの好調が継続。味・形状・食感などが異なるさまざまな商品があることから、人気となっていると考えられる。 「玩具メーカー菓子」:アニメ、映画、韓流アイドルなどさまざまなキャラクター商品が発売され、市場が活況となった。 「栄養バランス食品」:新商品の寄与に加えて、外出増による小腹満たし需要拡大も影響したと考えられる。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
菓子 TOTAL	100.4	0.5
チョコレート		
キャラメル		
キャンディ	107.9	-2.2
チューインガム		
ビスケット&クラッカー		
スナック	105.7	4.4
煎餅・あられ		
玩具メーカー菓子	120.3	16.2
栄養バランス食品	113.4	3.0

嗜好品		
前月よりも伸長し、前年比101.9%と前年を上回った。「ベビーフード」:外出増の影響により需要が拡大したと推察。 「レギュラーコーヒー」:値上げの影響で販売金額が伸びているものの、販売容量では落ち込みが見られた。外出増や前年より気温が高まったことも需要を押し下げたと考えられる。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
嗜好品 TOTAL	101.9	2.4
アイスクリーム	104.1	4.0
デザート類		
ベビーフード	110.3	2.2
インスタントクリーム		
フレッシュクリーム		
ホイップクリーム		
インスタントコーヒー	106.1	2.8
レギュラーコーヒー		
紅茶		
ココア		
日本茶		
麦茶	104.5	7.7
中国茶		

飲料		
前月よりも伸長し、前年比103.2%と前年を上回った。前年よりも気温が上昇したことに加えて、外出増も需要を押し上げたと思られる。「乳酸菌飲料」:ストレス緩和等の効果を訴求する、機能性表示食品の商品の好調が継続。 「果汁飲料」:新商品の寄与のほか、熱中症対策ドリンクの好調も見て取れた。 「ミネラルウォーター類」:小型だけではなく大型ペットボトルも伸長しており、外出増の需要のほか、台風の影響による備蓄需要も取り込んだと推察される。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
飲料 TOTAL	103.2	1.1
牛乳	101.8	2.0
ヨーグルト		
乳酸菌飲料	148.3	-0.3
豆乳		
100%ジュース	102.2	-0.8
果汁飲料	134.4	6.6
トマトジュース	103.3	-0.0
野菜ジュース		
コーラ	101.0	1.0
サイダー		
炭酸飲料	104.7	8.2
コーヒードリンク		
紅茶ドリンク	111.1	7.8
液体茶		
スポーツドリンク	104.8	1.4
美容・健康ドリンク	104.4	0.8
栄養ドリンク	110.1	-0.8
ミネラルウォーター類	114.7	8.0
乳酸飲料		

アルコール		
前月よりも伸長し、前年比103.2%と前年を上回った。「ビール類・ウイスキー」:10月の値上げ前の駆け込み需要で伸長したと見て取れる。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
アルコール TOTAL	103.2	8.2
ビール類	106.9	12.3
ウイスキー	105.3	2.6
ワイン		
日本酒		
焼酎		

嗜好品		
前月よりも伸長し、前年比102.4%と前年を上回った。「洗濯用洗剤」:抗菌・抗ウイルスなど洗浄力を訴求する商品が好調。前年より気温が高まったことも需要を押し上げたと推察。 「カビ防止剤」:「お風呂場に置くだけで防カビ対策ができる」と訴求する新商品の寄与により伸長。 「アルミホイル」:値上げの影響で伸長したと見て取れる。 「ティッシュペーパー、トイレットペーパー、ペーパータオル」:10月の値上げ前の駆け込み需要で伸長したと考えられる。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
嗜好品 TOTAL	102.4	3.2
歯ブラシ	101.6	-0.5
歯磨き	100.0	1.5
マウスウォッシュ	100.5	-1.2
義歯用剤		
洗濯用洗剤	111.2	8.9
中性洗剤		
漂白剤	104.2	2.5
柔軟剤	102.4	5.2
台所用洗剤		
住居用クリーナー		
トイレ用クリーナー		
バスクリーナー		
パイプクリーナー		
家庭用手袋		
化学雑巾		
たわし・スポンジ		
水切り袋	101.3	2.8
殺虫剤		
防虫剤		
カビ防止剤	125.1	3.9
芳香・消臭剤		
トイレタンク用洗浄芳香剤	100.0	7.1
除湿剤	100.6	7.4
ラッピングフィルム	104.9	7.8
アルミホイル	110.3	4.1
食品包装用品	103.2	1.7
アルミガスケット		
ティッシュペーパー	105.8	8.0
トイレットペーパー	110.9	13.8
ペーパータオル	108.5	5.6
ぬれティッシュ	100.7	-2.1
使い捨て紙クリーナー		
紙おむつ		
大人紙おむつ	106.1	3.5
生理用品	103.6	2.6
絆創膏	105.4	0.0
使い捨てカイロ	101.0	-5.9
綿棒		

ペット		
前月よりも伸長し、前年比102.8%と前年を上回った。各種ペットフード・用品について、値上げの影響により販売金額は伸びているものの、販売数量では苦戦も見られた。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
ペット TOTAL	102.8	4.2
ドッグフード	101.9	3.9
キャットフード	107.3	4.9
ペット用品	102.5	5.0

日用品		
前月よりも伸長し、前年比102.4%と前年を上回った。「洗濯用洗剤」:抗菌・抗ウイルスなど洗浄力を訴求する商品が好調。前年より気温が高まったことも需要を押し上げたと推察。 「カビ防止剤」:「お風呂場に置くだけで防カビ対策ができる」と訴求する新商品の寄与により伸長。 「アルミホイル」:値上げの影響で伸長したと見て取れる。 「ティッシュペーパー、トイレットペーパー、ペーパータオル」:10月の値上げ前の駆け込み需要で伸長したと考えられる。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
日用品 TOTAL	102.4	3.2
歯ブラシ	101.6	-0.5
歯磨き	100.0	1.5
マウスウォッシュ	100.5	-1.2
義歯用剤		
洗濯用洗剤	111.2	8.9
中性洗剤		
漂白剤	104.2	2.5
柔軟剤	102.4	5.2
台所用洗剤		
住居用クリーナー		
トイレ用クリーナー		
バスクリーナー		
パイプクリーナー		
家庭用手袋		
化学雑巾		
たわし・スポンジ		
水切り袋	101.3	2.8
殺虫剤		
防虫剤		
カビ防止剤	125.1	3.9
芳香・消臭剤		
トイレタンク用洗浄芳香剤	100.0	7.1
除湿剤	100.6	7.4
ラッピングフィルム	104.9	7.8
アルミホイル	110.3	4.1
食品包装用品	103.2	1.7
アルミガスケット		
ティッシュペーパー	105.8	8.0
トイレットペーパー	110.9	13.8
ペーパータオル	108.5	5.6
ぬれティッシュ	100.7	-2.1
使い捨て紙クリーナー		
紙おむつ		
大人紙おむつ	106.1	3.5
生理用品	103.6	2.6
絆創膏	105.4	0.0
使い捨てカイロ	101.0	-5.9
綿棒		

化粧品		
前月よりも落ち込んだものの、前年比106.3%と前年を上回った。外出増の影響を受け、メイクアップ化粧品を中心に好調となった。前年落ち込んでいた反動もあり、口紅がとりわけ大きく伸長したが、コロナ前の2019年の水準までは回復していない。 バックは、外出増に伴い、日焼けによる肌荒れ対策の需要が高まっていると推察。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
化粧品 TOTAL	106.3	-0.9
クレンジング	100.3	-3.1
洗顔クリーム	109.3	4.8
化粧水		
乳液	106.3	0.1
栄養クリーム	100.7	-0.5
バック	111.3	-2.5
美容液		
化粧下地		
ファンデーション	107.2	3.2
おしろい	115.1	3.5
口紅	144.3	-4.4
眉目料	113.0	3.0
マニキュア	107.6	1.9

医薬品		
前月よりも落ち込んだものの、前年比102.9%と前年を上回った。オミクロン株の感染拡大が徐々に収まってきたことで、口腔用薬、鎮咳去痰剤、総合感冒薬と風邪関連薬の伸びも緩やかになった。 コンタクト用剤、ミニドリンク剤、胃腸薬など、外出増により伸びたカテゴリが見られた。ミニドリンク剤は、飲酒対策商品が大きく伸びており、外食での飲酒機会が増えてきていると推察される。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
医薬品 TOTAL	102.9	-5.0
コンタクト用剤	105.5	4.3
マスク	100.9	-0.6
ミニドリンク剤	110.5	-3.2
漢方薬	100.6	-6.8
総合感冒薬	114.4	-25.1
鼻炎治療剤	104.9	-3.2
解熱鎮痛剤		
鎮咳去痰剤	126.1	-33.6
口腔用薬	136.0	-68.3
胃腸薬	105.5	2.8
整腸薬	100.9	-1.3
外用鎮痛消炎剤	100.1	1.1
皮膚用薬		
目薬	102.7	0.4
健康食品	102.4	0.8

石鹸・ヘアケア		
前月よりも伸長し、前年比103.2%と前年を上回った。「アウトバスヘアケア」:セルフケア需要の高まりか、ヘアオイルの好調が継続。スプレーやワックスも前年を上回っており、外出時の需要が回復しつつあると見て取れる。 「制汗剤」:前年よりも気温が高まったことで、需要が伸長したと考えられる。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
石鹸・ヘアケア TOTAL	103.2	3.0
石鹸	100.1	3.1
入浴剤		
シャンプー	104.7	2.9
ヘアーリンス	106.1	3.8
ヘアートリートメント	103.9	6.0
アウトバスヘアケア	109.8	2.0
ヘアーカーラー		
育毛トニック		
制汗剤	117.6	12.6

嗜好品		
前月よりも伸長し、前年比101.9%と前年を上回った。「ベビーフード」:外出増の影響により需要が拡大したと推察。 「レギュラーコーヒー」:値上げの影響で販売金額が伸びているものの、販売容量では落ち込みが見られた。外出増や前年より気温が高まったことも需要を押し下げたと考えられる。		
カテゴリ	金額前年比 2022年9月	前月差 2022年9月
嗜好品 TOTAL	101.9	2.4
アイスクリーム	104.1	4.0
デザート類		
ベビーフード	110.3	2.2
インスタントクリーム		